

第56回（令和3年度）全国高等専門学校体育大会実施要項

1. 開催趣旨

全国高等専門学校体育大会は、高等専門学校教育の一環として、学生に広くスポーツ実践の機会を与え、技術の向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な学生を育成するとともに高専相互の親睦を図ることを目的として開催する。

2. 主 催

一般社団法人 全国高等専門学校連合会
公益財団法人 日本陸上競技連盟
公益財団法人 日本バスケットボール協会
公益財団法人 日本バレーボール協会
公益財団法人 日本サッカー協会
公益財団法人 日本ラグビーフットボール協会
公益財団法人 日本ハンドボール協会
公益財団法人 日本テニス協会
公益財団法人 日本バドミントン協会

3. 主 管

全国高等専門学校体育大会陸上競技専門部、全国高等専門学校体育大会バスケットボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会バレーボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会ソフトテニス競技専門部、全国高等専門学校体育大会卓球競技専門部、全国高等専門学校体育大会柔道競技専門部、全国高等専門学校体育大会剣道競技専門部、全国高等専門学校体育大会野球競技専門部、全国高等専門学校体育大会サッカー競技専門部、全国高等専門学校体育大会ラグビーフットボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会ハンドボール競技専門部、全国高等専門学校体育大会テニス競技専門部、全国高等専門学校体育大会バドミントン競技専門部、全国高等専門学校体育大会水泳競技専門部、一般社団法人全国高等専門学校サッカー連盟、全国高等専門学校ハンドボール連盟、関西ラグビーフットボール協会、一般財団法人宮城陸上競技協会、一般社団法人宮城県バスケットボール協会、八戸市ソフトテニス連盟、いわき卓球協会、一般財団法人福島県サッカー協会、一般社団法人兵庫県ラグビーフットボール協会、岩手県ハンドボール協会、宮城県テニス協会、岩手県バドミントン協会、一般財団法人山形県バレーボール協会、一般財団法人宮城県剣道連盟、一般社団法人秋田県水泳連盟、一関市バドミントン協会、

4. 後 援

スポーツ庁

公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本ソフトテニス連盟、公益財団法人日本卓球協会、公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人全日本剣道連盟、公益財団法人日本水泳連盟、宮城県、青森県、秋田県、福島県、山形県、岩手県、宮城県教育委員会、青森県教育委員会、福島県教育委員会、秋田県教育委員会、岩手県教育委員会、山形県教育委員会、兵庫県教育委員会、仙台市、いわき市、八戸市、秋田市、鶴岡市、庄内町、名取市、一関市、盛岡市（予定）、白石市、利府町、仙台市教育委員会、八戸市教育委員会、いわき市教育委員会、秋田市教育委員会、鶴岡市教育委員会、庄内町教育委員会、名取市教育委員会、神戸市教育委員会、一関市教育委員会、盛岡市教育委員会（予定）、白石市教育委員会、利府町教育委員会、公益財団法人宮城県スポーツ協会、公益財団法人青森県スポ

ーツ協会，公益財団法人福島県体育協会，公益財団法人秋田県スポーツ協会，公益財団法人山形県スポーツ協会，公益財団法人岩手県体育協会，白石市体育協会，青森県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部，三八地区高等学校ソフトテニス部会，秋田県柔道連盟，秋田県野球協会，一般財団法人宮城県剣道連盟，福島県卓球協会，一般社団法人福島県卓球協会，公益財団法人仙台市スポーツ協会，八戸市スポーツ協会，青森県ソフトテニス協会，一般財団法人秋田市体育協会，非営利活動法人鶴岡市体育協会，庄内町体育協会，いわき市体育協会，一般社団法人一関市体育協会，公益財団法人盛岡市スポーツ協会（予定），日本女子テニス連盟宮城県支部，利府町陸上競技協会，河北新報社，東奥日報社，デーリー東北新聞社，朝日新聞社，毎日新聞社，日本経済新聞社，日刊工業新聞社，文教ニュース社，NHK，t b c 東北放送，榴葉町，榴葉町教育委員会

5．担当地区 東北地区

6．担当校 八戸工業高等専門学校

7．開催校

一関工業高等専門学校，仙台高等専門学校，秋田工業高等専門学校，鶴岡工業高等専門学校，福島工業高等専門学校，神戸市立工業高等専門学校，八戸工業高等専門学校

8．大会期日（予定）

令和3年8月25日（水）～令和3年12月23日（木）

令和4年1月4日，5日，7日，9日（ラグビー競技）

9．競技種目・競技日程・競技開催校・競技会場 一覧表のとおり

10．事務局

第56回全国高等専門学校体育大会事務局を，八戸工業高等専門学校内に置く。
種目ごとの事務局は該当競技開催校に置く。

11．競技方法 各種目別競技実施要項による。

12．参加資格及び参加人数

全国高等専門学校体育大会実施規則（制定 平成24年6月15日総会）及び各種目別競技実施要項による。

13．表彰

全国高等専門学校体育大会実施規則（制定 平成24年6月15日総会）及び各種目別競技実施要項による。

14．参加申込方法 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

15．競技の組合せ 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

16．選手の変更 各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

17．開会式及び閉会式

(1) 総合開会式は実施しない。

(2) 種目別開会式及び閉会式については、各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

18. 打合せのための時間

各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。

19. 分担金及び参加料

(1) 分担金

分担金は、1 キャンパスあたり300,000円とし、別途、一般社団法人全国高等専門学校連合会事務局から請求書が送付されるので、それにより一般社団法人全国高等専門学校連合会事務局に納付する。

(2) 参加料

ア．団体戦は、各種目別競技実施要項記載の金額とする。1 チーム当たりの金額は、「1,800円×最大登録選手数」により積算する。(ただし、ラグビーフットボールは、1 チーム当たり33,250円とする。)

イ．個人戦は、選手1人当たり1,800円とする。

ウ．団体戦に参加した選手が個人戦に参加する場合は、重複して参加料を徴収しない。

エ．納付は、各種目別競技実施要項又は種目ごとに定めた方法による。なお、既納の参加料は返還しない。

20. 宿 舎 宿舎の斡旋を希望する学校には、競技開催校で斡旋する。

21. 個人情報取扱い

(1) 競技結果について、個人名などをホームページ、報道等に公表して欲しくない者は、学校を通して競技開催校事務局に申し出ることとし、事前に申し出のない場合は、公表する。

(2) 「独立行政法人等の保有する個人情報保護に関する法律」に基づき、大会参加申込書等により取得した個人情報は、大会運営、結果公表等の目的以外には使用しない。

22. 新型コロナウイルス感染症対策

別途一般社団法人全国高等専門学校連合会定める「全国高等専門学校体育大会における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に関するガイドライン」によるほか、(公財)日本スポーツ協会における競技団体別ガイドラインに従うものとし、各競技の特性に合わせた感染拡大予防対策を行い運営するものとする。

23. その他

(1) 担当校・競技開催校は、大会の運営について競技上の事故防止等に十分配慮すること。なお、選手の競技中の事故については、主催者側で応急処置を施すが、その後の処置は当該校で行うこと。

(2) 選手は、必ず健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。

(3) 独立行政法人日本スポーツ振興センター所定の用紙を各学校で持参すること。

(4) 大会競技の開催に際し、台風等の災害発生のおそれがある場合等緊急時の最終的な判断は、競技開催校の校長が行うこと。